

発行所
石川県保険医協会
 金沢市尾張町1丁目9番11号
 〒920 尾張町レジデンス2F
 電話 (0762) 22-5373番
 発行人 後藤田博之
 印刷所 ユーアイ印刷
 (会費月額 3,800円)

石川保険医新聞

本号は未入会の先生にもお送りしました。
 ご入会をお待ちしております。

協会会員数

医科.....431人
 歯科.....150人
 合計.....581人
 (4月10日現在)

石川県保険医協会

第15回定期総会

ご案内

と き

ところ

1989年
5月13日(土)
 午後4時～8時

金沢都ホテル
 5階会議室

(金沢駅前 ☎ 0762-31-2202)

総会次第

- ◇第1部 **記念講演**
 午後4時～5時半
 於：加賀の間
- ◇第2部 **定期総会**
 午後5時半～6時半
 於：白山の間
- ◇第3部 **懇親会**
 午後6時半～8時
 於：兼六の間

参加申込み

記念講演、総会、懇親会ともに、参加申し込みが必要です。保険医協会までお電話にてお申し込み下さい。

記念講演

《テーマ》

尊厳死をめぐる諸問題

《講師》

東京大学名誉教授
 金城短期大学学長

西義之先生



石川県保険医協会

☎ (0762) 22-5373

後援 北国新聞社

石川県全市町村へ「国保レセプトに関するアンケート」を実施。
 全市町村から回答寄せられる。関連記事二面に掲載。

医心凡語

入学試験、卒業式と慌ただしい三月も終わり、四月になった。この三月は大喪の礼の影響もあったためか、ことのほか忙しかった。本業の忙しいのは結構な話だが、別のことで忙しかったのは、私一人だけではない。通常、新年度の総会は二月に行うところが多いが、今年、昭和天皇の崩御により、三月に行ったのが多かったからである。四月に入って消費税の導入が始まった。診療報酬に関係がないからといって無関心では済まされない。診療報酬以外の自由診療分については、全部該当するのである。但し総計三千万円以下では支払う必要がないということである。会員のの中には自由診療分の消費税については、とつたら良いのか、とらないのが良いのか、はっきり決めてくれという声があった。それは消費税を支払うはずのないものが三%上乗せして請求するのはけしからんという、昔の声を気にしている意見が背景にあるからだろう。顧問会計士に言わせると、取っても取らなくても良いが、紙代、印刷代、光熱費も三%上乗せのため当然、減収になるわけだから、取った方がよいのではないかという意見である。

国保レセプト点検に 関するアンケート調査

外部委託の中止を申し入れ

石川県保険医協会は本年三月八日付で、「国保のレセプト点検に関するアンケート調査のお願い」を県下四十一市町村に送付し、回答を求めた。その結果、文書による回答が二十九市町村、電話による聞き取りが十二市町村で、全市町村から回答が寄せられた。

県内半数の自治体が 外部委託

すでに実施または検討中

レセプト点検の外部委託 行われるという予想以上のレセプト点検の外部委託 実態である。(表1)
 行われているのは八市町村、
 実態である。(表1)
 将来予定は二市町村、検討 外部委託の目的として、
 中は十市町村で、県内の約 実施市町村から次のような
 半数の自治体で外部委託が 意見が寄せられている。

持論

医療収入五千万円
 を超す場合の措置法
 二六条が廃止された
 が、つぎに述べるよ
 うに医療環境が悪化
 している現在、医療
 経営基盤の安定のため、一人医
 療法人の活用を考えるべきであ
 る。

今年度の医療費はついに二十兆
 円台に迫ると推定され、さらに
 進む高齢化社会と医療技術の進
 歩など、医療費の今後の増加要
 因を考えると政府はその負担軽
 減のため一層の医療費抑制化を
 推し進め、来年度より第二次医
 療法改正による医療界の大変革
 がなされるであろうことを覚悟
 すべきである。それに医師数の
 今後の激増を考え合わせると医

をもとに

*小松市 医療費適正化対
 策事業の一環。
 *寺井町 内容、縦覧点検
 などは毎月行っ
 ているところであ
 るが、医療行為内
 容など専門の見地か
 ら点検を充実させ
 るために実施した。

問題多い 外部委託

当協会では、レセプト点
 検には次のような問題があ
 ると考えています。

*根上町 レセプトの点数
 請求の適正性。
 *鳥屋町 国の指導(事業)
 などによって行
 う。さらに、レセプト点検業
 務を国保担当職員以外に医
 療事務経験者らの臨時職員
 や嘱託職員を採用している

①点検業務が財政上の目的
 からすすめられているた
 め医学・医療を基準にし
 た審査委員会の審査を困
 難にし、「経済審査」に
 陥る懸念があり、審査委

療機関同士のゼロサム的競合は
 ますます厳しくなることは必至
 である。
 一方が国では年々膨大な質
 易黒字と経済の好況が続く、個
 人貯蓄はついに六百二十九兆円

一人法人の活用を 考える時が来た

にも達し、さらに今後も日本の
 平和と繁栄が続くものと思われ
 る。このような平和で裕福な社
 会においては病気を治すのはあ
 たりまえであり、さらに快適さ、
 安全、安らぎなどが求められ、

次に従来のままでは医師は個
 人事業として過酷な累進課税の
 対象となり、消費税と共に二重
 苦にさらされることになって可
 処分所得が激減し、借金の返済
 はおろか耐乏生活をも余儀なく

市町村は六カ所ある。

(表2)

また、保険者(市町村)
 による再審査請求も過去二
 年間の推移をみれば、相当
 増えているのが六市町村、
 わずかに増えているが八市
 町村あり、県内の保険者か
 らの再審査請求が増加傾向
 にあることが分かる。

員会の役割を形骸化する。

②民間業者による医療の個
 別性を無視した機械的な
 レセプト点検は、国民の
 療養権に資する医師の裁
 量権を侵害するばかりか、
 国民に必要な医療が受け
 にくくなる。

③傷病名などが記載されて
 いるレセプトを第三者に
 開示することは患者のプ
 ライバシーを侵すことに
 なるなどの問題点がある。
 以上の趣旨から、当協会
 では四月七日付にて、県厚
 生部ならびに各市町村に対
 し、次のとおり申し入れた。

臨時職員の 配置の 取り止めも

一、石川県当局は「レセプ
 ト点検の強化」の指導に

されることになる。さらに不合
 理なことには、高額所得者の名
 簿には従来にもまして医師の数
 が増えることになる。
 最後に複雑多岐にわたる院長
 業務の中から医療と経営を分化
 し、医師は医療に専念できると
 いった経営合理化が必要である。
 以上の事柄から税制および医
 療環境が急変している現在、一
 人医療法人は(具体的内容は別
 の機会に譲る)多くの不合理が
 あるが、制度そのものを常に
 直視していくという視点を忘れ
 ずに積極的に検討していく時と
 思われる。

国保レセプト点検に関する アンケート集計結果

《表1》外部委託実施の自治体

| | |
|-------|--|
| 実 施 | 小松市、寺井町、根上町、辰口町、七塚町、内灘町、志賀町、志雄町 |
| 将来予定 | 高松町、鳥屋町 |
| 検 討 中 | 七尾市、山中町、鶴来町、野々市町、吉野谷村、鳥越村、尾口村、津幡町、中島町、能登島町 |

《表2》臨時職員などを配置の自治体

| | |
|------|---------------------|
| 臨時職員 | 小松市、加賀市、内灘町、能都町、内浦町 |
| 嘱託職員 | 金沢市 |

自由に発言できる 雰囲気何より

3月20日、16人出席

など、協会に関する問題
 の議決機関であり、一人
 で決めることは少なく、
 合議によって次々と案件
 が処理されます。最後は
 役員任期満了に伴う会
 長提案の機構改革と役員
 分担に関して討議されま
 した。
 理事会の自由に発言で
 きる雰囲気何よりも有
 難いし、今後もこの空気
 を大切にしていきたいと
 思います。(平松 記)

理事会 点 描

黄色いハガキ運動に 参加しましょう

最近、特に学問的な理由のない減点が
 増えています。保険医協会では四月から
 改善運動を開始しました。

すでにお送りしました「黄色いハガキ」で、不当
 な減点、査定、保険診療上の問題点・トラブルなど
 を協会までお送り下さい。
 学術・保険部

保険医協会歯科部主催

矯正歯科講習会始まる

—基礎から臨床まで— (5回シリーズ)

| | |
|---------------------------------|---|
| 第1回 第2回 第3回 第4回 第5回 | <p>テーマ 子どもの咬合異常 —矯正歯科臨床・序—</p> <p>講師 金沢医科大学矯正歯科教授 須佐美隆三 先生</p> <p>とき 3月25日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>ところ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p> |
| | <p>テーマ 反対咬合症例について</p> <p>講師 金沢医科大学矯正歯科助手 香林正治 先生</p> <p>とき 4月22日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>ところ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p> |
| | <p>テーマ 上顎前突症例について</p> <p>講師 金沢医科大学矯正歯科助手 高田保之 先生</p> <p>とき 5月27日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>ところ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p> |
| | <p>テーマ 開咬症例、マルチブラケット法</p> <p>講師 にいざわ歯科医院院長 新沢茂 先生</p> <p>とき 6月24日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>ところ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p> |
| | <p>テーマ 叢生症例について、MTM</p> <p>講師 和田歯科医院院長 和田清聡 先生</p> <p>とき 7月22日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>ところ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p> |

開催済

第1回 要旨

矯正学においても 予防医学が重要



第1回の講師は、金沢医科大学の矯正歯科教授 須佐美隆三先生。

日本人は
そもそも
“出っ歯”

マンガ風日本人の顔を描くなら、まず「出っ歯」が必須条件であるという。すなわち上顎前突は日本人類の特徴であるというわけである。

須佐美先生は歯列矯正学者の立場より、鈴木尚著「骨は語る・徳川將軍・大名」

不正咬合は
やはり
遺伝する

ほかに人類遺伝学でしばしば引用されるハプスブルグ家の家系図をもとにした、ハプスブルグ家の下顎に關し、不正咬合はやはり、代々遺伝するという病的形

家の人々」(東大出版会)を参考にしたスライドをもとに、各代々の大名の不正咬合の特徴を、残された人骨(下顎骨、頭ガイ骨など)より述べられ、毎日、現代人の歯列不正をいやというほど見せつけられている我々に、新たな矯正学的視点を見出すのに役立つと思われた。

質の例、東洲齋写楽らの描く「役者絵」における下唇からオトガイにかけての下顔面部の大きい顔つきの反対咬合者の矯正治療の難度などを述べられ、すでに悪くなってしまう不正を矯正する治療法、すなわちコレクティブな治療法に対して、不正を招来する原因を探っていった。以下その原因について述べたい。

べられていることであるが、我々は改めて、矯正学においても、予防医学の重要性について、考えさせられた。(歯科部 佐々木)

◎本シリーズは3月から7月まで毎月第4土曜日に定例開催します。新たに参加を希望される先生は事前にお申込下さい。(会員は参加費無料)

第2回からは診断学も取り入れて、初診時からの経過を追いながら、スライドと実際のスタディモデルを使って症例報告していただきます。第2回で紹介する矯正器具は①リングル・アーチ、②床矯正装置、③FOK、④チン・キャップなどです。またプライヤー、スタディモデルなどは会場に展示します。

○当日は軽食を用意いたします。

福祉マップ 活用のすすめ

映寿会病院MSW 鈴木森夫



鈴木森夫氏

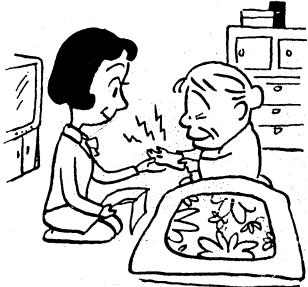
『福祉マップ』が発刊されて半年がたちました。既に千三百五十冊が県内外の医療福祉関係者に普及しているとのこと。多くの方に活用していただけることは、編集のお手伝いしたものとすして嬉しさとともに、重い責任を感じています。

ところで、『福祉マップ』を手に入れられても、パラパラとめくってみただけで、まだ実際に利用したことがない方もおありかと思えます。

使いこなして

自分のものに

「てびき」とか「ハンドブック」といったものは、文字通り、いつも手にして



「てびき」とか「ハンドブック」といったものは、文字通り、いつも手にして使いなすことで初めて、使い手の役に立つようになります。いわば職人の「道具」と同じだと思います。つまり、いかに自分のものにしていくかがカギです。そのためには、具体的な内容をどんどん書き入れていくべきです。



くどいようですが、人的

資源をうまく活用できるかどうか、福祉制度を上手に利用するカギといっても過言ではありません。

次に、第一部のQ&Aの活用についてです。

たとえば、第二部の市町村毎のページでは、役所の窓口にお問い合わせをした時に必ず担当者のお名前を聞くようにして、電話番号の横にでも書きとめるようにしてはいかががでしょうか。

人的資源の

活用を上手に

福祉制度に限らず、制度を扱うのには言うまでもなく人間です。何といたって担当者、その制度について様々なケースに当たって

利用者と

編集者の

交流が大切

常に『福祉マップ』の活用法と編集者が情報をやりとりし合って、良いものをつくりあげていくことが、地域における医療・福祉ネットワークづくりにもつながると確信しています。

第13回 老人福祉問題 全国研究集会'89

◆とき

一九八九年六月二日(金)・三日(土)・四日(日)

◆ところ

小松市公会堂・あわづグランドホテル他

◆公開記念講演 ※この講演は無料で参加できます

「女は三度の老いをみる―能楽研究者が語る老人福祉」 梶井 幸代 (北陸婦人問題研究所所長)

◆基礎講座

A、「高齢化社会と社会保障、社会福祉」

B、「高齢化社会と保健、医療」

助 昭三 (全日本民主医療機関連合会会長)

C、「高齢化社会と女性」

石原多賀子 (北陸大学助教授)

◆移動分科会

21、「老人福祉施設のあり方 地域と施設」

3、高齢者と健康づくり

◆シンポジウム

「高齢者、女性が安心して暮らせる地域づくり」

―主権者として、高齢者の持ちたる国を―

シンポジスト 小池 保子 (医師)

石田 得子 (松任市保健婦)

勝田登志子 (呆け老人をかかえる家族の会富山支部事務局長)

◆専門分科会

1、老人保健施設を考える

2、保健、医療、福祉の資格制度を考える

◆分科会

高齢者のくらしと福祉・高齢者と在宅問題・痴呆性老人の介護・福祉における費用負担を考える・高齢化社会と保健・医療

◆文化講演

1「百万石のうらばなし―揆にみる民衆の知恵と力―」

2「村おとしと、人形浄瑠璃」

北出 甚章(尾口村村長)、東、二口文弥人形保存会

◆参加費

8,000円(資料代含む) ※会員は7,000円

一日参加費3,000円 (お弁当を用意しますのであらかじめお申し込み下さい)

◆問い合わせ先

〒923小松市八幡イ13-1

勸北陸体力科学研究所内第13回老人問題研究集會事務局

電話0761-4711214

〒920金沢市丸の内1-11

金沢大学法学部社会保障法研究室内

電話0762-16214281 内線302

◆主催

全国老人福祉問題研究会・第13回老人福祉問題全国研究集會実行委員会・実行委員長 勝木道夫 (医療法人社団勝木会理事長)

◆後援

小松市・小松市社会福祉協議会・小松市医師会・小松市脳卒中リハビリ友の会・石川県医師会・老後問題を考える石川のつどい・北陸婦人問題研究所・石川県保険医協会・石川県民主医療機関連合会・あがめ会・日本理学療法士協会石川県支部・石川県作業療法士協会・石川県土地・医療・福祉問題研究会・石川生活協同組合・呆け老人をかかえる石川家族の会・石川県脳卒中リハビリテーション推進協議会・福井県保険医協会・福井県医療生活協同組合・富山県保険医協会・富山医療福祉協議会・富山医療と福祉をよくする会・富山医療生活協同組合・NHK金沢放送局

◆日程

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|----|------|----|-------|---------------|--------------|--------------|----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 2日(金) | | | 受付開始 | | 昼食・休憩 | 移動分科会(3会場) ※ | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(3会場) 245 | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(3会場) |
| 3日(土) | | | | | | 移動分科会(3会場) | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ | 移動分科会(2会場) ※ |
| 4日(日) | | | | | | 移動分科会(2会場) 13 | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ | 基礎講座(A)(B) ※ |

※は、午前8時30分にあわづグランドホテルにお集まり下さい。

保険医協会に詳しい開催要項があります。お電話でご請求下さい。TEL(0762)222・5373

全国保険医新聞

保団連 全国紙に、福祉マップ紹介される

全国保険医新聞三月二十五日号で、当協会作成の「福祉マップ」が特集されました。昨年十月に発行以来、県内はもちろん、全国から注文、問い合わせが相次いだことで、保団連からの取材依頼に応じたものです。取材では「福祉マップ」編集長の井沢理事と神田事務局長がインタビューに答えました。

大勢の手で完成

窓口から福祉のアドバイス

「福祉マップは意識的に活用していかねば地域に根付いていかない」（井沢宏夫協会理事、福祉マップ編集長）
 「福祉マップは意識的に活用していかねば地域に根付いていかない」（井沢宏夫協会理事、福祉マップ編集長）
 「福祉マップは意識的に活用していかねば地域に根付いていかない」（井沢宏夫協会理事、福祉マップ編集長）

福祉の相談してあげたい 研修会もつと開いて！

「医療チームの一員として福祉をもっと考えていかねばいけない」と痛感した二月二十二日、石川県小松市で「福祉マップ」編集長井沢宏夫氏と神田事務局長がインタビューに答えました。

その時の感想だ。この日の参加者は十七医療機関から四十人が集まった。小松市の会員数は約五十人、その三割強が井沢編集長はこう分析する。井沢編集長はこう分析する。井沢編集長はこう分析する。



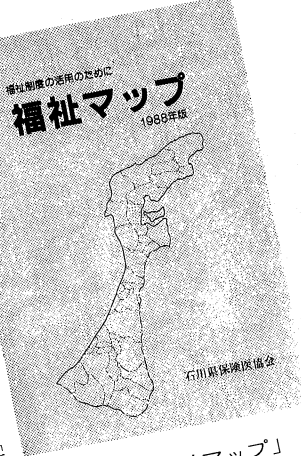
井沢宏夫氏
石川協会理事
福祉マップの編集長



の医療スタッフが集まった。



石川県寺井町福祉課の皆さん。石川協会紙が連載する「わが町村の医療・福祉を語る」の一コマ。



好評の「福祉マップ」

福祉マップの目玉は 現場から生の声を収載

単独事業の解説（Q&A形式）「第一部 市町村別の福祉制度の一覧及び福祉マップ」第三部 県内の福祉施設、各種機関の一覧表」の構成とすることが決まった。

「福祉マップの目的は、一部のQ&Aは非常に有用で、対象となるような患者さんには必要ないサービスを提供して渡してあげたい。」と、神田事務局長は「福祉の現場の声をわかりやすくQ&Aに載せました。市町村の関係機関を地図入りで紹介し、その二つがうちのマップの目玉です」と話した。

マップの編集日程

- 第一回編集会議 マップの目的を確認
- 第二回編集会議 マップの構成と対象項目の検討
- 第三回編集会議 市町村アンケート項目の検討
- 県内全市町村に「福祉制度」のアンケート調査を依頼
- 第四回編集会議 回答アンケートの整理（合宿会議）
- 第五回編集会議 国及び県単独事業の制度解説の検討
- 第六回編集会議 制度一覧表の整理
- 「回答アンケート」の校正を依頼
- 第七回編集会議 配布方法の確認
- 福祉マップ1,500部発行
- 第八回編集会議 慰労会を兼ねる
- 第九回編集会議 利用者の反響分析
- 小松市で研修会
- 在宅患者の機能訓練講習会を計画
- 身体障害者の認定法講習会を計画
- 認定法および診断書の書き方
- 市元町保健所および泉野保健所保健



各市町村毎に地図が入る福祉マップの中間

石川協会「福祉マップ」編集長 井沢宏夫氏
 電話 076-221-1111
 定価 千円

専門家も無報酬で協力

マップ編集で強まる医療と福祉の絆

この第一回のQ&Aは最も苦心したが、それだけやりがいがあったと神田氏。合宿した第五回の編集会議も含めて合計九回の編集会議が開かれ、神田事務局長は「福祉マップの存在が認められ、その関係が町村の医療・福祉を語るというテーマを掲げ、その関係が町村にも協会の存在が認められてきました。こうした原稿を、いわば素人の協会役員が現場で話しやすいように作り直すこともあり、一随分手直しが入りましたが、和気あいあいのうちに完成しました」と、八回目の編集会議で、ソシヤルワーカーなど専門家の方々も無報酬でこの仕事に打ち込んでいます。現在でもマップの検討会には講師として、

保険医協会 発足当時と今

シリーズ連載(その2)

八木 泰夫
(金沢市・内科)

私が関係していたのは協会の創生期で、会員数も『百五十人を目標に』とか『二百人を目標に』としたいながら手探りを続けていた時期です。初代、早瀬会長時代から後藤田会長就任早々の数年間、総務・財政を担当しておりました。

まず医師会との関係ですが、理想的には表と裏の関係での協力体制が出来ればよいと考えましたが、『屋上屋(おくじょうおく)を重ねるもの』とか『第二医師会』だとか『丹頂鶴』だと言われ摩擦も多く、いろいろ苦労がありました。その対策として、医師会の役員にも積極的に参加して理解を図るべきだとの観点から、地区医師会役員を兼ねる方も多くできました。現在でも両方で頑張っておられる方、主体が医師会へ移ってしまった方、『燃え尽き』てしまいい方から身を引いた方といろいろですが、医師会との関係は以前ほど敵視されるものではなくなっており、一般員のため互いに協調を保ち、少しでもよりよい明日が築けるよう努めねばならないと思います。

発足当初は協会財政の貧

現在 財政も潤って 地域に密着した活動

困から、中央行事への参加も全くの手弁当で一人、二人の参加を細々と続けているのみでしたが、現在では後藤田会長が常任幹事、平松副会長は幹事として参加し、ほかにも保団連の専門部員として、何人もの方々が参加されています。北信越ブロックのリーダー協会として今後より一層の活躍が期待されます。

なお共済事業の充実は一一般会員の医療、生活の安定化に資するとともに会費一〇〇%依存の協会財政にも潤いをもたらす、六年間の会費の据え置きをしていますが、

昔 今

保団連への会議も 手弁当で

発足 当時

『毎月必ず開催』を続けてきた学術研究会は、『エコー』などの実技講習、従業員対象の講習会なども含め、ますます参加者が増えています。

以上、私の関係したところについて少し触れてみました。現在では機関紙・文化、学術・保険、歯科、新設の地域医療対策などの各部も地道な活動を積み上げ、『病院マップ』などの出版、『老人の医療・福祉一〇〇番』など地域に密着した活動を続け、マスコミにも度々取り上げられています。派手さはないものの『実行の石川協会』と、中央からの評価も高まっております。保険医の地位と生活を守るために頑張っておられることに敬服し、今後一層のご活躍を祈るものであります。

◇
次号は藤田士郎先生(金沢市・内科)です。

保団連

消費税問題検討会の報告

消費税の改善とともに 医療税制の撤廃しかない

保団連「消費税問題検討会」が三月十九日、新宿農協会館で開かれた。岩崎常任幹事が基調提案をしたあと、「消費税のしくみとその対応」、「医療経営における消費税問題」について益子、浦上両税理士が講演した。

対応策より 撤廃が先決

益子税理士の講演内容は月刊保団連十、十一月号の論考で詳述されているものと同じで、対応策としては医療税制改善要求運動をすすめる一方、消費税撤廃運動を続けるしかないと締めくくった。

課税業者の 選択が 有利なこと

浦上税理士は主に実務面での話をし、免税業者であっても今後かなり大きな設備投資を予定している場合には、課税業者を選択した方が有利になることもあると指摘した。

その後、厚生省健康政策局の成富守氏から同局発行の「医療と消費税」を中心に、医療分野における消費税の課税・非課税の区分問

題についての説明があった。若干解釈の上で大蔵省と折衝中のもあり、それについては話し合いがいつか時点で、都道府県医師会を通じて周知徹底を図る予定とのことであった。

自由診療における課税に

に留意していただきたいというところであった。また、ほとんどの医療機関が免税業者になると思うが、患者から免税業者なのに消費税をとるのかと言われないように、なるべくなら内税方式を採った方がよいと思う。しかし消費税の転嫁はかなり難しいであろうと述べた。

ほかの県の状況を聞いても、混乱している対応に苦慮しているところばかりであった。今回の消費税導入は抽速であったと言っはか

(西村邦雄)

保団連 第一回機関紙部会の報告

医科・歯科一体号の発刊など 89年度活動方針を具体化

昨年十九日、東京新宿の保団連本部で一九八九年度第一回機関紙部会が開かれ

た。ここでは全国主要地区に委託されている機関紙部員および担当事務局員十数人が集まり、本年度の全国保険医新聞の活動基本方針を協議した。

例年なら開会時に機関紙部長の、現時点での医療情勢をも含めた挨拶があるはずだが、何かの間違いで開会時間をとくに過ぎていた。中西部長は姿を見せないというハプニングもあった。間の悪いことに担当副会長の江熊先生も歯科幹事会で午前中は欠席とのこと。慌てた事務局は急きょ宮城協会の興野先生に司会をお願いして討議に入るといふ異例の部会となったがこれもまた型にはまらなくて面白いと思った。

午前は、①年間の保団連



保団連会議室で開かれた第1回保団連機関紙部会

囲碁解答

基本的な形なので覚えておくと便利です

利です

北信越ブロック 第5回医療活動交流集会

テーマ・医療と福祉
とき・1989年6月25日(日)
午前9時～午後3時
ところ・石川県文教会館 4階

《特別講演》 午前9時～10時
テーマ・国民健康保険をめぐる諸問題
講師・金沢大学法学部教授 井上英夫先生

●詳しくは協会まで 0762-22-5373

一般医のための産婦人科的腹部エコー診断法

腹部走査による骨盤内臓器診断と経膈プローブの使用経験を学ぶ

一般医のための産婦人科的腹部エコー診断法は、3月14日(火)、金沢都ホテルにて恵愛病院長・加藤修先生の講演で開かれた。

今回は肝胆領域のエコー診断とちがって実技はなく、スライドによる講演であった。前半の(Ⅰ)他科医のための腹壁走査による骨盤内臓器診断では、リニア・コンベックス腹部探触子による正常子宮像に始まり、初期妊娠像、卵管妊娠の早期診断、子宮筋腫、各種の卵巣腫瘍などの像を示され、それを解説する図のスライドも用意されて大変分かりやすいものだった。

また、プログラムにはなかったが、乳腺疾患、特に乳癌のエコー像につ



スライド150枚を使って約2時間の講演。恵愛病院(小松市)院長加藤修先生。

いても詳しく解説されて、我々産婦人科医が日常よく遭遇するが勉強する機会の少ない領域で大いに勉強に

なった。

後半の(Ⅱ)経膈プローブの使用経験のところでは、先生は日立の装置を使用しているとのことでしたが、①妊娠10~11週にて胎児の男女の性別判定が、胎児の大腿長と会陰の長さの比によって可能であり、すでに女兒が2人いて3人目を妊娠したが、どうせ女兒であろうからと中絶を希望して来た妊婦にこの方法で性別を判定して男児を出産したケースがあるという。開業医ではこのような女兒2人を持つ妊婦の中絶は意外に多いもので、この診断技術を修得できればなと思う。

②早期卵管妊娠を破裂する前の早期エコーで診断して妊卵を卵管采より tubing outする方法は、妊よう性を保存する外妊の治療として行われるであろうが、卵管性不妊の患者の治療法としてIVF+ETをしておられる先生としては当然なのかもしれない。

③類管妊娠も診断がつきにくく、また診断がついても子宮摘出になる

例も多いが、経膈プローブによる早期診断とMTXによる保存療法も不妊症を専門とする先生には当然なのかもしれない。

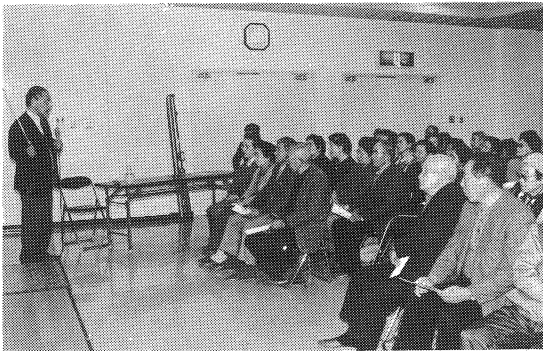
④エコーのガイドによる減数手術も興味深かった。日常診療していると双胎はいやだという患者は少なくなく、ましてや品胎、四胎ともなれば、上に子供が2人でもおれば生んで育てていくのは現実的に大変で中絶をしたくなるものだが、減数手術という具体的な説得の道具があれば生む気になるかもしれない。

⑤経子宮の卵管内配偶子移植法。

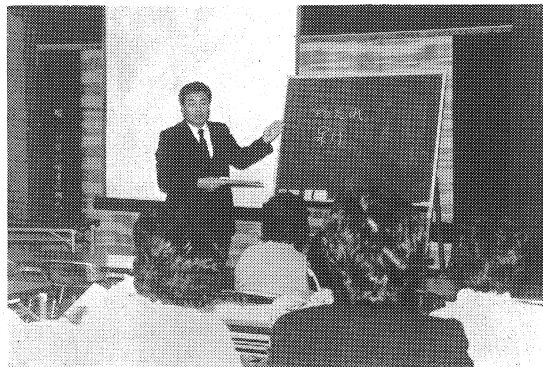
⑥IVF+ETによる卵胞観察と採卵法は先生の専門とするところであるが、妊娠率を向上させ、また流産率を低下させるのにいろいろ研究しておられるようだ。

⑦最後に経膈プローブの内科的臓器診断への可能性を話されて、約2時間の有意義な講演が終了した。

(学術・保険部 油尾俊一)



第81回健康なんでも相談 浅野川公民館高齢者部主催 講師は高松弘明先生(金沢市・内科) 90人参加



第82回健康なんでも相談 安原明生会主催 講師は西村邦雄先生(金沢市・内科) 35人参加

この催しは公民館の高齢者部が開設している高齢者学級の一環で、昭和六十三年度の締めくくりの行事として取り行ったもので、校



浅野川公民館高齢者部部长 石田 勉

下の老人クラブ会員約九十人が参加した。最初に石川ヤクルトの協力を得て、「ガン予防の十四のポイント」の短編映画が上映された。毎日の食事、特に発癌性のある材料、料理方法、日常生活における癌とのかかわりについてこの映画を通じ改めて認識

自己診断も皆で実習した。最後に成人病についてのスライドとお話を聞き、会場一杯の感謝の拍手のうちに閉会した。

早期発見の大切さをあらためて認識

健康なんでも相談が三月中に二カ所で開かれました。十一日には浅野川公民館高齢者部、十五日に、安原明生会がそれぞれ主催したものです。前者から、感想文が届きましたのでご紹介します。

浅野川公民館主催では90人が参加

健康なんでも相談 各地で好評

を深め、今日から一つでも実行したいと皆真剣に見入っていた。

次に高松先生がスライドを使い臨床例の生々しい癌の病巣や手術の状況、早期発見にはどうしたらよいか、癌は恐い病気ではあるが手当てが早ければ一〇〇%治った例を紹介された。また乳癌が簡単に見つけれられる方法について写真と実技で教えられた。鏡の前で乳房の形状の変化を観察すること。胸に手を当て、シコリがないかどうか触診をすることなど大変手軽にできる

身体障害者の診断法講習会

ご案内

- テーマ 身体障害者の診断法
………肢体不自由について………
- 講師 国立金沢病院名誉院長
竹田外志先生
- とき 5月23日(火) 午後7時半~9時
- ところ 国立金沢病院 3階大会議室
- お申込み お電話にて協会まで
☎ 0762-22-5373

保険診療だより

〔薬剤名の記載不要 15点→16点に〕

厚生省は、これまで「薬剤名、投与量については薬剤料に掲げる所定単価が155円以下の場合には記入の必要がない」としていたものを「165円」に引き上げ、4月1日からの診療報酬・薬価改定に対応してレセプトの投薬料、注射料における薬剤料の記載不要点数を現行15点から16点に引き上げることを決め、3月18日の官報告示と同時に通知しました。

森林公園のある町

津幡町を訪ねて

(厚生課長と保健婦さん・栄養士さんに) インタビュー



スタッフの増員を強く希望する厚生課のみなさん。左から栄養士の石黒さん、保健婦の葉名さんと田中さん、そして谷尾課長。

わが町の医療福祉を語る

第23回

今月は石川県の中央に位置する河北郡津幡町をご紹介します。

取材には同町厚生課の谷尾心山課長、保健婦の田中京子さんと葉名貴江さん、栄養士の石黒久美さんにご協力頂きました。

「住んで良かった」と 思える町に

金沢市から国道8号線を北上すると、やがて富山と能登方面への分岐点にさしかかる。能登、加賀、越中

との結節地ともいえるこの辺りが津幡町である。

豊かな田園地帯、広大な丘陵地などの自然に恵まれ、一方、金沢市の近郊都市としての機能をも合わせ持つこの町は、「より豊かで、より明るく、よりたくましく」をモットーに「住んで良かった」と思える町づくりにめざしている。

町中心部から北に向かつて広がる森林地帯には、全国一の規模を誇る「石川県森林公園」がある。スポーツの森、バーベキュー広場、森林動物園などもあり、一日をゆっくりと過ごすに十分なこの公園には、町民はもちろん県内外から年間二十万人の家族連れらが訪れるという。

津幡町の人口は二万五千六百一人(三月一日現在)。一九七〇年以來、毎年二百人前後の人口増があるとい



ふれあい広場の人形時計を見入る町民

う。しかしながらこの人口増は、既成市街地周辺部および金沢市近郊部での急速な発展が、谷あいの集落の過疎化を上回っている結果の人口増であり、今後の課題は必然、「バランスのとれた町づくり」ということになる。金沢のベッドタウンとしてではなく、若者が、この町で働き、定住できる活気あふれる町づくりが急がれている。

昨年七月、町制百年を記念して、町制百年を記

保健婦として やりがいある町

さて、町域が極めて広く、集落数が八十六を数えるこの町での保健事業は、効率という次元で考えれば、極めて不便を強いられるという。

厚生課に就かれて十一年目という谷尾課長は二人の保健婦さんのご苦労を次のように話される。

「田中保健婦は十一年、葉名保健婦は七年というキャリアを持っていきますので、過密労働ながら実にテキパキと仕事をこなしています。しかしいつも二人の保健婦から言われているんですが、

なんです。保健活動はもっと創造的で地域に即した活動が要求されるわけですが、この広い津幡町でそれをやっていくためには本当はあと三、四人の保健婦が必要なんです。

津幡町の八十六の地区には、それぞれ過疎地区、人口急増地区、あるいは農家ばかりの地区やサラリーマンの住宅街、さらに商店街など、実にバラエティーに富んでいて、保健婦としては本当にやりがいのある面白い町なんです。それだけに

食の守り手 石黒栄養士

つづいて谷尾課長は、栄養士の石黒さんのご活躍について語られる。

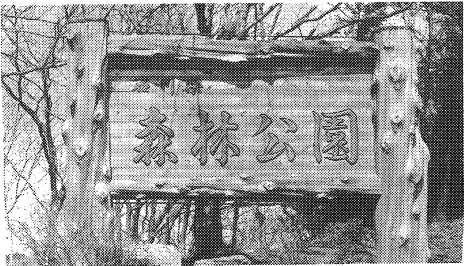
「町に栄養士を置こうという動機は、保育所での給食の栄養をちゃんと考えていこうということだったんです。保育所の給食を調査したことがあるんですが、その結果かなり偏った栄養摂取をしていることが明らかになって、次の時代を担う子供たちにはちゃんとした栄養バランスのとれた給食を与えようということになりました。もちろん大人の栄養指導も大切ですし、食事は成人病の予防にも大変有効な手段ですからね。」

彼女は私たちの期待どおり、期待以上の仕事をしてくれています。保健婦のチームワークの中で、健康相談などでは彼女の専門

碁 出題者 向井富治 (金沢市・内科)

六段

高林共平師範と上原時雄四段の碁に出来ました。黒先でどうなりますか。(答えは6面下)



森林公園には年間20万人が訪れる

知識がどんどん生かされていきますし、町になくてはならない人です」とのことであつた。

「子供からお年寄りまでの、食」を対象にしますの、自分の仕事に責任を感じています。特に幼児期の子供らは自分で食べ物を選択できないわけですから、私たちは特に慎重にならなければならぬと肝に命じています。

地元医師の 協力に 恵まれて

津幡町では毎年一回、地元医師会との懇親会を開くなど医師との協力関係にも恵まれ、今後、医療と福祉の連携をさらに図っていきたいと意欲的であつた。来年度には河北中央病院の全面改築も予定され、津幡町は「住んで良かった町」と着実に進んでいる。(事務局・杉野)



19人が「てらき」(金沢市野町) に集まった



あちこちで会話がはずむ

三月十七日の食べ歩き会は「てらき」にて開かれました。当日はあいにくの空模様でしたが、初参加の先生方(梅田、岩城、津田各ご夫妻)も加わり、いつもながらの楽しい会となりました。

会場ではお薄をいただきながら、あちこちで和やかにあいさつが交わされ、最初から打ち解けた雰囲気が始まり、話は消費税から政治、家庭音楽会からアンサンブル金沢まで、幾つかのグループに分かれたり、まとまったりでワイワイガヤガヤやがて、参加者全員が心ひそかに待つ(?)恒例の高松先生の勉強室(?)。今回は「世の中は澄むと濁るで大違い」ということでハケとハゲ、サルとザルの違いについて。名文、迷文句、珍説などが続出して大騒ぎ。

食べ歩き冬の会

笑いころげて 何を食べたのやら...

細川千尋 (細川整形外科医院 院長夫人・金沢市)

そして、極めつけは高松先生の「ソロ・チークダンス」。手の位置が絶妙と喝采をあげ、笑いきずれていくうちに瞬く間におひらきの時間となりました。が、このまま散会も惜しく、一同うちそろって二次会へと繰り出したのです。

参加者の中から「花見もぜひ」との声が出されるほどの盛会でした。

次回もまた、皆様方にお会いして楽しい会をと今から心待ちにしている私は当日のメニューの紹介の段になり、はたと困りました。何しろ、会の間中笑いころげており、何を食べたのかほとんど覚えていないのですから。そういう理由で今回は省略させていただきます。ごめんなさい。この楽しい食べ歩き会に、皆様も是非ご参加ください。

医療スタッフ研修会のご案内

- とき 5月21日(日) 午後1時～4時
- ところ 石川県教育会館 2階大会議室
- テーマ ①内科からみた院内感染の予防と消毒の仕方
②外科からみた院内感染の予防と消毒の仕方
- 講師 ①金沢大学医学部附属病院 舟田 久 先生
②公立能登総合病院 中泉 治雄 先生
- 参加費 1,000円 (資料代)

○詳しくは4月中に案内チラシなどでご案内します。

経営対策講演会のご案内

- テーマ 一人医師医療法人を考える
—医療法人の設立から税務の実際まで—
- 講師 医院経営コンサルタント・税理士 稲岡 勲 先生
- とき 5月20日(土) 午後7時～午後9時半
- ところ 金沢ニューグランドホテル 2F (金沢市高岡町1-50 ☎0762-33-1311)
- 参加対象 医師、歯科医師、奥様、事務長など (定員60人)
○参加を予定される方は下記までご一報ください。
- 主催 石川県保険医協会 ☎(0762) 22-5373
- 協力 日本長期信用銀行金沢支店

第17回 家族・従業員レクリエーション

.....ご要望におこたえして.....

決定

倉敷・岡山の旅 = 瀬戸大橋を展望船にて見学 =

(往復 列車・バスを利用、宿泊は岡山市内のホテルを予定)

- とき 9月23日(祭)～24日(日)
- 定員 45人 (定員になり次第〆切)
- 参加費 ただ今検討中! (できるだけ安くご案内します)

申し込み方法、参加費などは次号にてお知らせします。

もしもに備えた手厚い保障

保険医休業保障

募集期間 4月1日～5月30日 (年1回限りです)

豊富な給付内容

(1口加入の場合)

| 種 類 | 給 付 金 額 |
|---------|--|
| 傷病休業給付金 | 疾病については、8日目から1日につき6,000円、傷害については、休業日から1日につき6,000円、同一原因による休業は、360日間限度、別原因で休業したときは、通算して、450日限度 |
| 入院給付金 | 入院日数30日を1単位として50,000円、通算3回限度。 |
| 長期療養給付金 | 15日を1単位として 入院75,000円 自宅50,000円 別原因で休業したときは通算して12回(180日)を限度 |
| 弔慰給付金 | 500,000円+中途脱退給付金 |
| 高度障害給付金 | 500,000円+中途脱退給付金 |
| 中途脱退給付金 | 加入期間3年以上の場合に限り、過去の受給状況により、給付あり。 |
| 満期給付金 | 中途脱退給付金プラス祝金を支給。 |

全国2万7千人の保険医が加入

有利な7つの特色

- 入院はもちろん、自宅療養、代診をおいても給付
- 給付日数は360日+180日(別病でさらに90日)
- 給付の種類が豊富——傷病、入院、満期など7種類
- 75歳までの長期保障
- 掛けすてではありません(3年以上)
- 他制度に関係なく給付
- 傷病給付金は非課税

制度改定のお知らせ

来年八月一日より本制度の一部を改定します。尚詳細については、募集パンフレットをご参照下さい。

石川協会の給付実績

1988年1月～1988年12月

20人 1,626日間
49,139,000円

拠出金(掛金)

| 加入時年齢 | 生年月日 | 8口 | 5口 | 3口 | 1口 |
|-----------|---------------------|---------|---------|--------|--------|
| 39才まで | S.25.2.2生以降 | 22,400円 | 14,000円 | 8,400円 | 2,800円 |
| 40才～50才まで | S.14.2.2生～S.25.2.1生 | 24,000円 | 15,000円 | 9,000円 | 3,000円 |
| 51才～54才まで | S.10.2.2生～S.14.2.1生 | | 15,000円 | 9,000円 | 3,000円 |
| 55才～59才まで | S.5.2.2生～S.10.2.1生 | | 16,500円 | 9,900円 | 3,300円 |

加入時年齢は8月1日現在の満年齢で計算し、1年未満の端数月が6ヵ月を超えるものは1歳繰りあげます。

石川県保険医協会休業保障給付状況

★ 2月休業給付金は5人の先生に4,524,000円のお支払いとなりました。

| 本年2月度の給付金額 | | | | | 休業開始日より2月28日までの給付実績 | | |
|------------|-----------|----------------------|----|--------------------|----------------------|------------------|------------|
| | 給付期間 | 給付日数 | 口数 | 給付金額(円) | 給付内容 | | 給付合計額(円) |
| A先生(歯科) | 1.24～2.22 | 長期療養給付 30日 | 5口 | 500,000 | 疾病給付 360日 10,800,000 | 入院給付 90日 750,000 | 14,300,000 |
| B先生(歯科) | 1.20～2.18 | 長期療養給付 30日 | 5口 | 500,000 | 疾病給付 360日 10,800,000 | 入院給付 30日 250,000 | 11,800,000 |
| C先生(歯科) | 2.1～2.28 | 疾病給付 28日 | 8口 | 1,344,000 | 疾病給付 133日 6,384,000 | 入院給付 60日 800,000 | 7,184,000 |
| D先生(歯科) | 2.1～2.28 | 傷害給付 28日 入院給付 30日 | 5口 | 840,000 250,000 | 傷害給付 87日 2,610,000 | 入院給付 60日 500,000 | 3,110,000 |
| E先生(医科) | 2.1～2.28 | 疾病給付 28日 入院給付 30日 | 5口 | 840,000 250,000 | 疾病給付 79日 2,370,000 | 入院給付 60日 500,000 | 2,875,000 |
| 合計5人 | | | | 4,524,000 | | | 39,264,000 |

★ 休業されたらすぐにご連絡ください。

お申し込み・お問い合わせは

保険医協会までお電話で (0762) 22・5373

来年度より制度が一部改定されます。29才、39才、49才の方は今年加入されたほうがお得です。